

令和2年度 さいたま市立辻南小学校 学校関係者評価書

さいたま市立辻南小学校

学校関係者評価委員長

中村 一正



1 学校関係者評価の実施体制

(1) 構成人数

13人

(2) 実施回数

2回

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

- ・新型コロナウイルス感染症対策での臨時休校から始まり、様々な対策や対応のなか、本日落ち着いて学習に取り組むことができている児童の姿を見ることができ感謝申し上げるとともに、団結して取り組んでこられた学校の先生方に感心した。
- ・学校評価の結果について、肯定的な意見だけでなく、改善点や要望等も全て開示してくれているところが信頼できる。
- ・学校だけでなく地域も子どもの人権を大切に、あたたかく子どもを見守っていく。
- ・今の子どもたちにあなたが（親から見て自分の子ども）が一番と言いつけている保護者に、相手を尊重することや、相手の命を大切にすることも教えてほしい。
- ・いじめについて報告をうけたが、大変よくやっていると思う。いじめている側の改善が必須なので引き続き対応をお願いしたい。
- ・授業を見させていただいて、大変きめ細やかで素晴らしい教育活動である。きめ細やかになってきている分、先生方の負担が増えているのではないかと心配である。
- ・スカイフラワーパークから体育の授業をよく見せてもらっているが、先生方の頑張りがよくみえる授業が多い。この調子で教室でも頑張っていると思うととてもいいと思う。
- ・地域の公園等を使用している子どもたちについてきている親が、子どもに注意しないのが気になる。
- ・スカイフラワーパークの学校農園の世話について、児童はとても頑張っているが、植物等が植わっていない場所に水やり等をしている。水やりの仕方等もう一度指導をしてあげてほしい。
- ・近くの学校では朝早くから夜遅くまで電気がついていますが、先生の勤務時間は大丈夫か。
- ・教職員の方々のコロナ対応を含めた日々の対応に感謝している。
- ・宿題が多いという家庭があったが、子どもたちは放課後非常によく遊んでいるようだ。

学校関係者評価を受けた学校の対応

- ・新型コロナウイルス感染症対策で今年度様々な変更があったが、学校の対応は地域や保護者の理解をいただけたようである。今後も信頼関係を継続できるよう努めていく。
- ・いじめについては、アンケートや面談を活用し、早期発見、早期対応を心掛けるとともに、報告連絡相談見届けを徹底し、組織で対応していく。
- ・GIGAスクールによって、学校環境の変化が加速しているなか、教職員の働き方改革は引き続きの課題である。教職員の負担増にならないよう日々の業務の見直しなどを継続し対応していく。
- ・児童の心の教育は、新型コロナウイルス感染症対策とともに学校生活を送る児童たちには急務な課題である。特別の教科道徳や日々の生活での指導などを通して、児童の心の教育や人権教育を推進していきたい。

さいたま市立辻南小学校長

中野 緑

